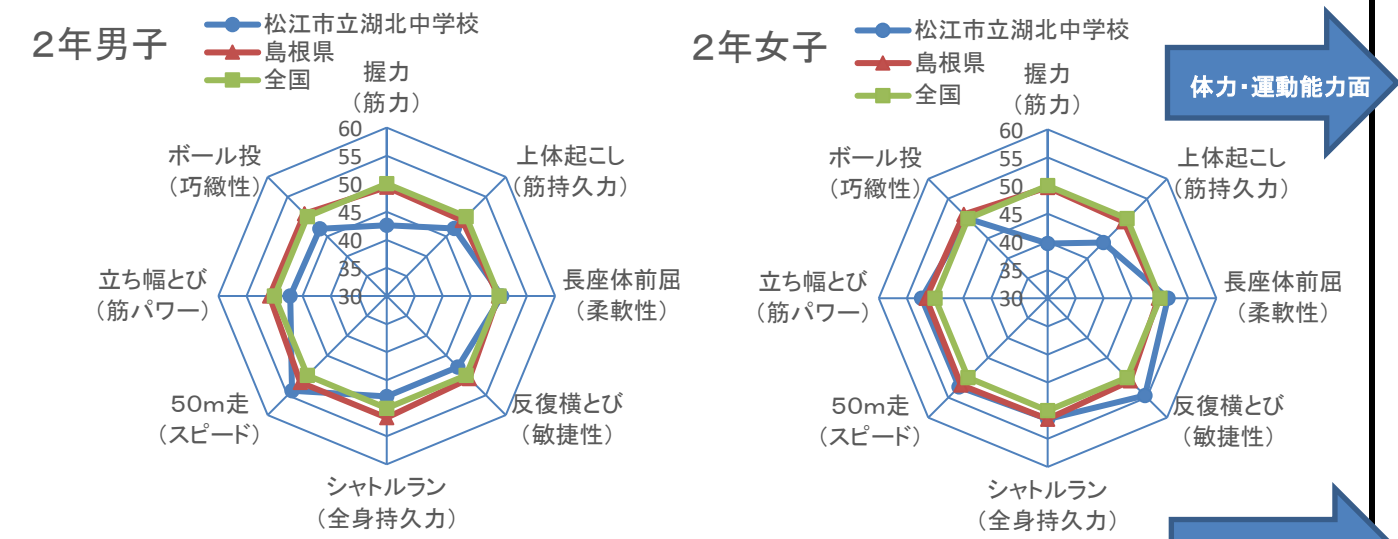
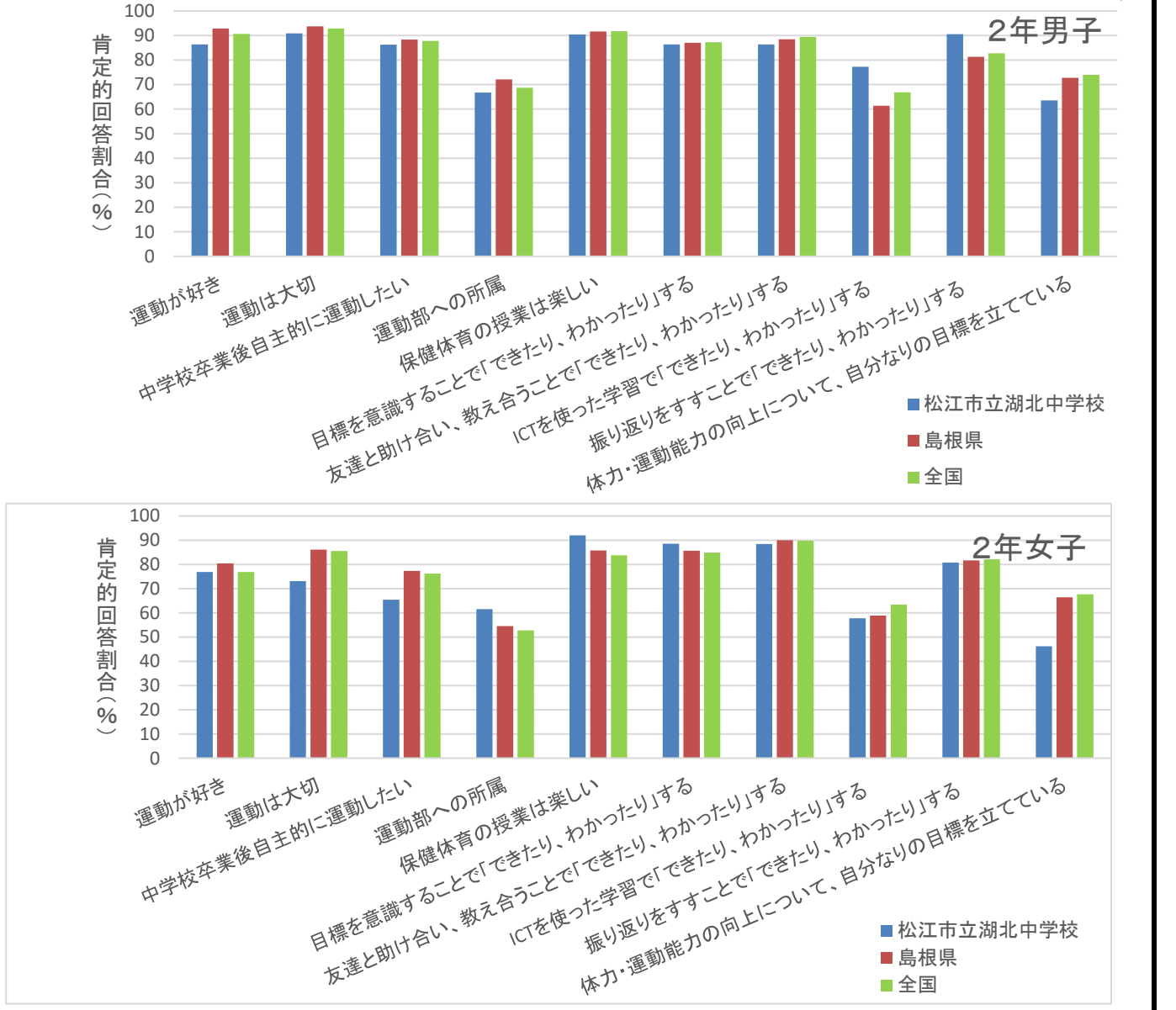


(1) 令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査＜意識調査＞の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力(筋力)	上体起こし(筋持久力)	長座体前屈(柔軟性)	反復横とび(敏捷性)	シャトルラン(全身持久力)	50m走(スピード)	立ち幅とび(筋パワー)	ボール投(巧緻性)
男子	-7.4	-3.0	0.5	-2.1	-2.1	3.9	-2.8	-3.1
女子	-10.3	-6.0	1.4	4.5	1.5	2.3	2.4	0.0

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	運動は大切	中学校卒業後自主的に運動したい	運動部への所属	保健体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い、教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する
男子	-4.2	-2.0	-1.5	-2.0	-1.3	-0.9	-3.0	10.5
女子	0.0	-12.4	-10.8	8.8	8.2	3.6	-1.3	-5.7

振り返りをすることで「できたり、わかったり」する
体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている

男子 7.7 -10.4
女子 -1.3 -21.4

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】
弱み ← → 強み

(3) 令和7年度の方針【学校全体での取組】

○運動の大切への理解や主体的運動意欲の向上が課題である。体力・運動能力の向上について自分なりの目標も立てていない生徒も多いので、運動の楽しさやできた時の喜びを実感させる場面の充実を図っていききたい。また、自分の課題を意識させ、成長を実感できる振り返りを授業ごとに行う。

○体力面の弱みである筋力を向上していくために、来年度以降授業ははじめのウォーミングアップで自重トレーニングを取り入れ回数、フォームについて年度初めにきちんと説明を行いたい。

○スポーツテストの全種目を+のポイントにしていききたい。

○ICTは来年度以降も体育分野・保健分野両方で積極的に活用していき、動画を撮影し、自己変容を確認したり、思考力・判断力・表現力の育成など効果的に実施していききたい。

○昼休みスポーツイベントを今年度1回実施することができたが、来年度は前期・後期の2回実施していききたい。